

04 春闘推進ニュース

全労連ニュース速報 NO.754

2004/04/01

全国労働組合総連合
TEL:03-5842-5611
FAX:03-5842-5620

許すな！ 雇用・賃金・年金破壊 守ろう！ 平和と憲法

本日年金改悪法案が衆議院本会議に上程

委員長職権で2日の委員会開催を通告 民主・共産は欠席

政府は、本日年金改悪法案を衆議院本会議に上程し、趣旨説明と代表質問を行ないました。法案は厚生労働委員会に付託されました。その後6時から開催された理事懇談会では、委員長職権で2日からの委員会開催を通告してきました。民主党・日本共産党は、児童手当法と児童福祉法改正案の審議を先行しておこなうことを要求し、明日の委員会には出席しないことを決めました。

本会議傍聴録

本会議の質疑は、与党が質問に立つと、発言が聞き取れないほどの怒号が起こる騒然としたなかでおこなわれました。政府案に対して反対質問をおこなったのは民主・共産・社民党の各党です。

民主・枝野幸男議員が「骨なし、ごまかし、先送りの案である」として、「総理自身、年金一元化の必要性を認めた。これは、数年でまた根本的な改革が必要だということだ。給付の下限・負担の増限は、厚生年金をモデルにしている。国民年金も一元化して、本当に給付の下限が保障できるのか。本法案はいったん撤回・凍結するしかない」とのべました。

共産党・山口富男議員は「負担増は消費の減退を招く。保険料未納が4割弱になり、低額年金、無年金者が広がっている中、政府案のとおり国民負担を増大させれば、年金制度の崩壊を招く。共産党は、1人5万円の給付を保障する最低保障年金制度の創設を求める。積み立て金は2階建ての給付の保障に使う。雇用と所得を守る政策を同時におこなう」と主張。

社民党・阿部知子議員は「若年者の失業率が高く、所得が充分得られない中の、社会保障の負担増は、結局財政の逼迫を招く。政府案では、将来の出生率を1.39と見通しているが、女性が安心して生み育てる条件作りをないがしろにしてきた結果だ。政府のモデル年金も片働きとなっているが、社民党は年金の個人単位化を目指している。年金制度は抜本的に改革し、基礎年金は全額国庫負担として、2階建ての制度とすべき」としました。

これらの主張・質問に対して、小泉首相は「少子高齢化の急速な進展に伴い、負担と給付のバランスを将来にわたって保障するもの」とくりかえしのべるだけで、まともな討論展開とはならず、ここでもあらためて、国民の声を聞くこともなく数の力で押し通す姿勢を貫きました。また、「年金改革法案の今国会成立を目指す。年金改革法案成立後には、三位一体改革とあわせて、消費税を含めた税制の抜本改革を含め、社会保障の制度の全般的見直しをおこなう」と明言し、今国会での年金改革法案の成立を表明しました。

田中・西川副議長が厚生労働委員会の衛藤委員長に「慎重審議」を要請

本会議が開催されているなか、田中副議長と西川副議長、石川幹事は、衛藤厚生労働委員長の議員室を訪問し、「年金法案は、国民的関心が非常に高く、一方不安は拡大している。問題が大きい法案であり、委員長としての職務上、慎重な審議をしてほしい（田中）」との要請を行ないました。あらかじめ訪問を伝えていたこともあって「議員は委員長として中立です。要請の趣旨は議員に伝えます（清水秘書）」との対応を受けました。

法案上程日に JMIU250 名が衆参全議員へ要請

年金改悪法案が上程された 1 日、JMIU の組合員が全国から上京し、衆議院・参議院のすべての議員へ「年金制度改悪法案・有事関連 7 法案を廃案にし、憲法改悪反対、自衛隊のイラク即時撤退を求める要請」行動を実施しました。この間の使用者との共同の広がりや、地域への署名行動の取り組みなどに確信を持って、3 人 1 組に別れ、3 棟の議員会館へ出向きました。

全教が 1 日昼に市ヶ谷駅頭宣伝を実施

全教では先週の四ツ谷駅頭宣伝に続き、衆議院本会議での年金法案趣旨説明がされる 4 月 1 日昼に、年金改悪阻止市ヶ谷駅頭宣伝を行いました。先週と同様、全教会館全体でとりくんだこともあり、全教の石元委員長を先頭に、書記長、副委員長など総勢 30 名近い宣伝行動になりました。

年金の関心は極めて高く、チラシを自分から貰いにくる人などが相次ぎ、わずか 30 分あまりの宣伝行動でしたが、400 枚のチラシを配布することができました。「これが東京なのか」というのが参加者の共通の感想でした。署名も行列ができ、「私は住所がないが署名しても良いか」というホームレスの人も署名に協力してくれました。全教では、4・15 統一行動を職場から成功させるために、今、全力をあげています。

山梨 4・15 には年金者は個人請願、自交はタクシーデモ、国公は市内宣伝

山梨県労は、4・15 年金ストライキの当日、40 の駅頭宣伝行動を民主団体と実施し、自交総連は甲府市内でタクシーデモ、年金者組合は社会保険事務所に向けて個人請願デモ、県国公は職場集会の他に午後から地域の宣伝行動を取り組みます。当日の 12:20 分から 12:45 分まで、「年金改悪法案廃案をめざす 4・15 県民集会」を年金改悪反対山梨県連絡会の主催で 350 人規模で実施します。

青森 4・15 年金ストの行動日程

青森県内の行動予定は、県実行委員会として昼休み決起集会と年金行進、県国公は午前街頭宣伝と午後リレートーク、年金者組合は県庁前座り込み・学習会、通信労組は始業時 2 時間スト、県教祖は職場署名行動、高教祖はノー残業デーとチラシ配布と署名行動、医労連は民医労がストを予定。健生労組は街頭宣伝を実施します。